

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。							
平成21年度実績							
【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏 (NPO法人女性と子ども支援センター「ウイメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[2] 農林水産業従事者に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援)	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
平成21年度実績							
平成21年度家族経営協定締結数 14家族 合計86家族							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
5							
事業に対する評価・課題等							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新しい経営に参加しようとする人が経営参画しやすくなった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成22年度予定							
今後も家族経営協定締結を積極的に推進する。							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話など、大変内容のあるお話を聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田 荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課 [人事]	7.8日	職員1人平均 年10日以上	①充実		●	③新規	
事業の概要								
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた、健康的な生活を支援する。								
平成21年度実績								
平成21年1月～12月までの年次有給休暇取得日数 10日5時間(3病院除く)							決算額	—
							実績値	10日5時間
							進捗状況	100.0%
							事業に対する評価・課題等	
							市立宇和島病院は、改築により、未だ有給休暇が取得できにくい状況が継続している。 (業務多忙で集計も未だできていない)	
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成22年度予定								
病院局についても平均10日以上取得できるよう推進する。							予算額	—
							目標値	10日

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]			①充実		●	③新規	
事業の概要								
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。								
平成21年度実績								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成21年5月下旬より、職員の特別休暇制度を充実させた。裁判員制度による裁判員として伴う特別休暇を創設した。 ○ 平成22年1月より、嘱託職員の年次有給休暇繰越制度を創設した。当年における年次有給休暇の残日数について、20日を限度に次年へ繰越することができる制度を創設した。 								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
非正規職員の勤務条件改善を行ったが、今後も財政状況等を考慮しながら改善に努めたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成22年4月より、勤務時間の短縮、時間外勤務手当の支給割合の引き上げ及び時間外勤務代休時間の新設を行った。職員の勤務時間について、1週間あたりの勤務時間を40時間から38時間45分に短縮した。1ヶ月60時間を越える時間外勤務について、時間外勤務手当の支給割合を引き上げた。1ヶ月に60時間を越える時間外勤務を行った職員に対して、時間外勤務手当の支給割合の引き上げ分の支給に代えて、時間外勤務時間を代休時間として指定できることとした。 ○ 平成22年4月より、子の養育に係る特別休暇を創設した。正職員について、妻の産前産後期間に子を養育するための特別休暇を創設した。 								予算額
								—
								目標値
								—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成21年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	88%	100%	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。</p> <p>また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。</p>							
平成21年度実績							
【入札・契約】 設計施工監理業務委託 ￥65,940,000- 伝送路幹線工事 ￥653,517,000- センター設備工事 ￥185,850,000- 伝送路引込工事(9工区) ￥457,684,000- 離島電気通信設備工事 ￥17,377,000- その他工事等 ￥66,534,890- 総事業費 ￥1,446,902,890- ケーブルテレビ 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数5,927件 加入率37.74% 光インターネット 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数1,692件 加入率10.77% ReachDSL+インターネット 対象世帯 約381世帯 加入申込数約41件 加入率10.765% 無線インターネット 対象世帯 18世帯 加入申込数2件 加入率11.11% ※民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。							決算額
							1,446,902千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
目標を達成したため予定なし。							予算額
							—
							目標値
							目標達成

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。							
平成21年度実績							
【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏 (NPO法人女性と子ども支援センター「ウイメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり							
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援							
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進							
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進							
関連事業	担当課	現状値(H20)	目標値(H24)	計画での方向				
勤務時間制度のあり方検討	総務課 [人事]			①充実		②継続 ●	③新規	
事業の概要								
ワーク・ライフ・バランスを推進するための1つの策がテレワークであり、国では2010年までに2005年比でテレワーカー人口比率倍増を図り、就業人口に占める割合を2割にすることを目標としている。								
平成21年度実績								
実績なし。								決算額
								—
								実績値
								—
							進捗状況	
							—	
事業に対する評価・課題等								
平成19年度に試行したが、庁外からテレワーク勤務者に問合せがあった場合の対応、テレワーク勤務者の勤務管理に問題がある等、様々な問題点が生じた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成22年度予定								
実施予定なし。								予算額
								—
								目標値
							—	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
短時間勤務制度の導入	総務課 [人事]			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短期間勤務制度を導入した。</p> <p>勤務形態：3時間55分/日×週5日(週19時間35分)、4時間55分/日×週5日(週24時間35分)、7時間45分/日×週3日(週23時間15分)、7時間45分/日×週2日+3時間55分/日×週1日(週19時間25分)</p>							
平成21年度実績							
○ 平成21年度実績 1人							決算額
							—
							実績値
							1人
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
代替職員の確保及び仕事の引継ぎに課題がある。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
—							予算額
							—
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課 [人事]	—	年間上限 360時間	①充実		●	③新規	
事業の概要								
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。								
平成21年度実績								
○ 平成21年度実績 141,868時間(病院114,023時間 水道3,219時間 その他24,626時間) 前年度比20,048時間減 年間360時間超過職員 71人(病院67人 水道2人 その他2人)								決算額
								—
								実績値
								左記参照
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
平成20年度実績は、161,916時間(病院129,319時間 水道5,523時間 その他27,074時間)で、21年度には総時間数で20,048時間、12.4%減少している。 職員数が減少している中で、事務の効率化により時間外勤務時間数は減少している。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成22年度予定								
今後も業務の効率化に努め、時間外勤務時間数の減少に努めたい。 正規職員について、国に準拠して育児する職員に関する勤務条件の改正を行う。 ・育児のために早出遅出勤務をすることができる職員の範囲を緩和する。 ・3歳未満の子のある職員が超過勤務免除の申し出があった場合、措置を講ずることが著しく困難な場合を除き、超過勤務をさせてはならないこととする。								予算額
								—
								目標値
—								

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成21年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取り組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報紙などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成21年度においては、市及び教育委員会主催、PTA連合会・女性団体連絡協議会等団体との共催により、国の男女共同参画推進本部が実施する「男女共同参画週間」に合わせて、「男女共同参画フェスティバル」を開催する。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男女共同参画フェスティバル】 日時:平成21年6月28日(日) 9:00~16:30 場所:南予文化会館 内容:体験談(初めての入院「乳がんになって」~皆さん、ぜひ検診を受けてください~ 講師 加賀城 和代(元保育園長) 映画(DVD)上映(タイトル:「Mayuまゆ-ココロの星-」)、男女共同参画作品コンクール表彰式、 トーク&コンサート(う~み氏)、 トークショー(家族みんなで「気合いダァ!」~アニマル浜口流 体当たり子育て論~) (進行役 らくさぶろう氏) マンモグラフィー検診、男女共同参画パネル展示等、加工品等即売会(生活研究協議会・企業組合あこやひめ) 来場者:約500名</p>							決算額
							3,095千円
							実績値
							—
<p>【男女共同参画防災講演会】 日時:平成21年12月20日(日) 会場:宇和島市役所2階 大ホール 講師:正井 礼子 氏(NPO法人女性と子ども支援センター「ウィメンズネット・こうべ」代表) 演題:「報道されなかった本当の阪神・淡路大震災~あなたの大切な人は大丈夫?~」 参加者:約100名</p>							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>○「男女共同参画フェスティバル」において、身近なテーマに視点を置いた講演や映画上映などを行なう事により、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた手紙等の作品を大会に先立って募集し、当日優秀作品について表彰・紹介を行なった。 しかしながら、当日来場された方の意見を聞いて見ると、朝から夕方までの大会は長いとの意見が多数あったため、次年度については、大会の時間等を再考する必要があるのではないかと考える。 ○防災講演会の当日は雨模様であったため、来場者が予想より少なかった事が残念であった。 また講演の内容について、阪神・淡路大震災での女性にまつわる様々な問題や、子どもへの性的暴力といったマスコミに取上げられなかった話しなど、大変内容のあるお話しを聞く事ができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:9月23日(祝・木) 13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVDの上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式、ロビー展(男女共同参画啓発パネル、人権等に関するパネル、健康に関するパネル) 講演会 講師 家田荘子氏</p>							予算額
							2,558千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	88%	100%	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。</p> <p>また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。</p>							
平成21年度実績							
【入札・契約】 設計施工監理業務委託 ￥65,940,000- 伝送路幹線工事 ￥653,517,000- センター設備工事 ￥185,850,000- 伝送路引込工事(9工区) ￥457,684,000- 離島電気通信設備工事 ￥17,377,000- その他工事等 ￥66,534,890- 総事業費 ￥1,446,902,890- ケーブルテレビ 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数5,927件 加入率37.74% 光インターネット 対象世帯 約15,705世帯 加入申込数1,692件 加入率10.77% ReachDSL+インターネット 対象世帯 約381世帯 加入申込数約41件 加入率10.765% 無線インターネット 対象世帯 18世帯 加入申込数2件 加入率11.11% ※民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。							決算額
							1,446,902千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
目標を達成したため予定なし。							予算額
							—
							目標値
							目標達成

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成21年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成22年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[1] 家庭での男女共同参画に関する意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
啓発紙作成事業	生涯学習課	—	3,000枚	①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
<p>地域における各種事業について、性別にとらわれず、誰でも気軽に参加でき、さまざまな計画にも女性が主体的に関わることができるよう意識啓発を図る。</p>							
平成21年度実績							
<p>【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。 啓発キャッチフレーズを考案中</p>							決算額
							0千円
							実績値
							—
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
<p>各地区公民館と、詳細を協議する。</p>							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
保育所・子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。							
平成21年度実績							
地域子育て支援拠点事業を5法人保育園で実施 ・平成21年度決算額内訳(単位:千円) (宇和島済美保育園:7,491、立正保育園:8,002、尾串保育園:7,491、石丸保育園:7,491、元気の泉保育園:7,491)							決算額
							37,966千円
							実績値
							5箇所
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
1保育園において休日も実施しており、父親の利用もある							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成22年度予定							
前年と同様							予算額
							37,966千円
							目標値
							5箇所

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	教育総務課	100%	100%	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>保育園・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進する。</p>							
平成21年度実績							
<p>○家庭参観日(父親参加)等を通して園の取り組みや指導内容の理解を図る ○参観日・子育て学習会・行事等を活用し、幼稚園への理解と協力を図る ○父親中心の参観日を実施する ○男性にも育児への積極的な協力参加を呼びかけ、園にも気軽に足を運んでもらうような行事を心掛ける ○PTAの研修会や講演会参加への啓発を行ってきた ○家庭通信や保育参観・園行事への参加などを通して、子育てに関心を示してもら</p>							決算額
							-
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
<p>○家庭との連携を図る。保護者の幼児教育に関する理解の推進を図る。 ○保護者と連携を図りながら、子育て学習会・家庭参観日・行事等を通して幼児教育への理解を図る。 ○子供の姿を見たり触れあったりできた。 ○園行事への参加や幼児の送迎など、父親も子育てに協力している。 ○男性の参観日や育児講座への参加が年々増えている。 ○参観等に参加する父親の姿も多く見られるようになってきている。父親同士が交流を深めたり、情報交換ができたりするような場の提供を工夫していきたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
<p>○家庭参観日を通して意識啓発する。 ○父親中心の参観日を実施する。 ○地方祭への父親の協力、家族(父親)参観日の実施 ○父親の役割、母親の役割を考えるとともに、子育ての大切さも知らせる。 ○親子遠足、家族参観、夕涼み会、運動会 ○父親参加の家族参観日を通して子育てに対する意識の啓発</p>							予算額
							-
							目標値
							100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規	
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	45%	100%	①充実	●	②継続	③新規	
事業の概要								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発の促進について。 ○ 学校行事・PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。 								
平成21年度実績								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校54% 中学校57% ○ 各PTA活動行事への参加。 ○ みまもり隊活動。 ○ おやじの会が発足し、父親の学校参加の意識が向上してきている。 ○ 道徳、学級活動、総合的な学習の時間、家庭科などの授業をととして、男女が仲良く生活するだけでなく、お互いが協力しあって生活していくことの大切さを指導した。 ○ 様々な学校行事のなかで父親と児童との触れ合いを持つ。 ○ 学校評価者委員会で父親の出番について意見がでたため、学校評価結果の公表時に意識付けを行った。 ○ 「父親の家庭教育参加を考える集い」等の研修会の照会と情報提供を行った。 								決算額
								—
								実績値
								54%
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動会のテント設営の積極的な協力があつた。 ○ 父親の学校教育参加がしやすくなるように創意工夫が必要。 ○ 父親・母親が共に活動することにより、相互理解が深まり、子どもへも望ましい姿を見せることができた。 ○ 父親の積極的参加が見られるようになった。 ○ 父子家庭への支援体制の必要性を感じる。 								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成22年度予定								
<ul style="list-style-type: none"> ○ PTA研修において父親の子育て参加に関する話し合いを行う予定。 ○ 父親が気軽に参加でき、世代間交流も図られるような行事や活動の機会を提供。 ○ 全教育活動を通して、男女が協力しあって生活する心情や態度を育成。 ○ 学校行事への一層の参加の呼びかけを行う。 								予算額
								—
								目標値
								100%

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
保育所事業(親子料理教室・育児教室)	福祉課 [子育て支援]			①充実		●	③新規
事業の概要							
男性を対象とした料理教室、育児講座、介護講座などを開催し、男性の家事・育児等への参画を促進します。							
平成21年度実績							
実績なし							決算額
							0千円
							実績値
							0
						進捗状況	
						1	
事業に対する評価・課題等							
特になし							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成22年度予定							
特になし							予算額
							0千円
							目標値
							—

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
両親学級(日曜日に本庁・夜間に三間支所で実施)	保険健康課	7講座		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。							
平成21年度実績							
【パパママスクール】 (対象) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター(年3回コース) 三間保健福祉センター(年2回コース) (内容) 自己紹介、妊娠中と産後のからだの変化・家族計画の講話 お父さんの妊婦体験、赤ちゃんのお風呂の入れ方実習(沐浴) (従事者) 保健師						決算額	
						実績値	11千円
						進捗状況	5講座
							4
事業に対する評価・課題等							
<ul style="list-style-type: none"> ・受講率は、8.9%と昨年と変わらず低率であるため、母子健康手帳交付時に受講を勧めていきたい。 ・受講者アンケートから、「学級に参加して育児・家事に協力しようと思った」と答えた夫は、98%であり、出産後の育児協力に対する意識付けができていない。 							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成22年度予定							
						予算額	
<ul style="list-style-type: none"> ・三間実施分は、夜間開催のパパママスクールのみとする。 ・パパママスクールで仲間作りを行い、夫婦ぐるみの交流を図っていく。 						目標値	9千円
							5回

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H20)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	1館	5館	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや、男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。</p>							
平成21年度実績							
<p>【男性料理教室】 開催公民館数：2館 開催回数：3回 参加者数：43人(うち、男性36人 女性9人)</p>							決算額
							15千円
							実績値
							2館
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
<p>開催公民館が、平成20年度より1館増え、合計2館になった。公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成22年度予定							
<p>【男性料理教室】 開催公民館数：3館 開催回数：4回</p>							予算額
							20千円
							目標値
							3館

平成21年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—